

茂原市自治基本条例を考える市民の会 第13回会議 概要

開催日時	平成24年8月9日(木) 18時～
開催場所	茂原市役所502会議室
出席者	実行委員会委員32名(うち9名所用のため欠席) 事務局(十枝企画政策課長、花沢企画政策課主幹、深山企画政策課係長、風戸企画政策課主査)
会議次第	1.開会 2.あいさつ 3.議題 (1) 条例づくり分科会について (2) その他 4.閉会
会議要旨	2.議題 (1) 条例づくり分科会について ○リーダー会議の報告 今日の進め方について A 分科会(議会)…議会の運営上の規則等について。どう改善するかは知識を持っていないと考えられない。次回以降、議会事務局職員を招いて説明を聞くなど検討したい。 B 分科会(行政)…宍戸氏の作成したパワーポイントを元に検討する。 C 分科会(地域自治・市民)…松永リーダーが作成した資料を元に検討する。 ○条例づくり分科会：分科会ごとに分かれてグループワーク ・今後の進め方について 【分科会ごとのグループワーク振り返り】 ○A 分科会(議会) メンバーが議会についてどう思っているか話し合った。議会の状況が市民に伝わってこないし、いざ傍聴してもよくわからない。 個々の議員がどういう考えで議案に対して賛否を投じているのか、情報を出してほしい。 現在の財政状況を招いてしまったのは議会のチェック機能が働かなかったからであり、それが働くようにするにはどうしたらいいか考えたい。 住民の関心が低く、投票率も低い、それがなぜなのか分析し、対応を考えたい。 議会は複雑な問題を抱えており、決定するシステムやルールについて、どういう人たちが動かしてきたか調べたい。問題を指摘するだけでは動かないので、どういう表現にするか考えていきたい。仲間を増やして自分たちの考

えを伝えていきたい。

○B 分科会（行政）

宋戸氏の作成したパワーポイントの説明を聞き、事務局からは茂原市の行革大綱についての説明を受けた。

また、それぞれのメンバーが行政分科会に参加するにあたって、自治会や福祉、男女共同参画、図書館の民営化など、それぞれの立場での関わりや関心を話した。

次回までに行革大綱を各自しっかり読み込み、担当課の職員を招いて説明を受けることとなった。

○C 分科会（地域自治・市民）

今後の進め方について、松永リーダーの作成した資料を元に話し合った。行政・議会以外の各項目について列記したところ 14 項目があり、一つひとつ話し合い、どう条例化するかについて検討した。

市民の権利と役割について、上田市やその他の条例と比較し、どう問題点があるのか検討した。次回以降は具体的に最終案を作ることを見据えて順次話し合いを続けたい。